

令和3年3月16日

**地域コミュニティの継続
～香川地域継続検討協議会 設立8周年記念シンポジウム～**

南海トラフの巨大地震災害の発生により、被害は個々の組織に止まらず四国地域全体に及ぶ恐れがあり、四国が機能不全に陥る恐れが予想されます。このような事態に対応するため「香川地域継続検討協議会」では、連携を前提とした戦略的な取り組みとして地域継続計画（District Continuity Plan：DCP）を策定推進してきました。本取り組みは「四国地震防災基本戦略」に位置付けられています。

このような観点から香川大学では、これまで協議会の事務局機能を担ってきた危機管理研究センターを再編整備し、全学体制でこの計画を推進できるよう新たな組織として「四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構」を平成28年度に設置し、5年間活動を実施してきました。本シンポジウムでは、香川地域の重要機能を担う組織が集う「香川地域継続検討協議会」の活動報告とあわせて、この取り組みが四国全体の地域継続力向上に寄与するための方策を考える場とします。

1. 日 時 令和3年3月25日（木）13：00～16：00
2. 開催形式 オンライン配信（※香川大学幸町キャンパス研究交流棟6階第1講義室に視聴用会場を設置）
3. 参加料 無料
4. 主催 香川地域継続検討協議会
5. 共催 四国南海トラフ地震対策戦略会議、土木学会安全問題研究委員会
6. プログラム

●挨拶 野本 稔浩(国土交通省四国地方整備局 統括防災官)

●第1部 活動報告(13:10～13:30)

四国の地域継続力向上を目指して ～香川地域継続検討協議会の活動報告～

長谷川修一(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
危機管理先端教育研究センター長・教授)

金田 義行(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
地域強靱化研究センター長・特任教授)

●第2部 講演(13:30～15:50)

極端気象に備える ～地域と企業の連携～

基調講演「激甚化・頻発化する風水害と官民連携による地域型BCMの役割」
渡辺研司(名古屋工業大学大学院・教授)

話題提供 酒井直樹(防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門 総括主任研究員)
堀口真伍(株式会社ホリグチ代表取締役/真備船穂商工会青年部監事)
角森博司(株式会社フソウ鋼管工場 副工場長)
織田浩幹(香川県危機管理総局危機管理課 課長補佐)

総合討論 金田義行(香川大学地域強靱化研究センター長・特任教授)

●挨拶 金田義行(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 副機構長)



➤ お問い合わせ先
香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 地域強靱化研究センター
特命准教授 磯打千雅子
TEL : 087-832-1652 FAX : 087-832-1668 E-mail : isouchi.chikako@kagawa-u.ac.jp

極端気象に備える 地域と企業の連携

香川地域継続検討協議会 設立8周年記念シンポジウム



令和3年3月25日(木)

13:00~16:00

オンライン開催

お申込みはこちら▶▶▶



開催目的

南海トラフの巨大地震災害の発生により、被害は個々の組織に止まらず四国地域全体に及ぶ恐れがあり、四国が機能不全に陥る恐れが予想されます。このような事態に対応するため「香川地域継続検討協議会」では、連携を前提とした戦略的な取り組みとして地域継続計画(District Continuity Plan: DCP)を策定推進してきました。本取り組みは「四国地震防災基本戦略」に位置付けられています。

このような観点から香川大学では、これまで協議会の事務局機能を担ってきた危機管理研究センターを再編整備し、全学体制でこの計画を推進できるよう新たな組織として「四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構」を平成28年に設置し、5年間活動を実施してきました。

本シンポジウムでは、香川地域の重要機能を担う組織が集う「香川地域継続検討協議会」の活動報告とあわせて、この取り組みが四国全体の地域継続力向上に寄与するための方策を考える場とします。

プログラム

挨拶 野本 稔浩(国土交通省四国地方整備局 統括防災官)

第1部 活動報告(13:10~13:30)

- ◆ 四国の地域継続力向上を目指して ~香川地域継続検討協議会の活動報告~
長谷川修一(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
危機管理先端教育研究センター長・教授)
- ◆ 仮題:減災科学の推進に向けて
金田義行(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
地域強靱化研究センター長・特任教授)

第2部 講演(13:30~15:50)

極端気象に備える~地域と企業の連携~

- ◆ 基調講演「激甚化・頻発化する風水雪害と官民連携による地域型BCMの役割」(13:30~14:30)
渡辺研司(名古屋工業大学大学院・教授)
- ◆ 話題提供(14:30~15:30)
 - ・ 酒井直樹(防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門 総括主任研究員)
 - ・ 堀口真伍(株式会社ホリグチ代表取締役/真備船穂商工会青年部監事)
 - ・ 角森博司(株式会社フソウ鋼管工場 副工場長)
 - ・ 織田浩幹(香川県危機管理総局危機管理課 課長補佐)
- ◆ 総合討論(15:30~15:50)
金田義行(香川大学地域強靱化研究センター長・特任教授)

挨拶 金田義行(香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構・副機構長)

主催:香川地域継続検討協議会
共催:四国南海トラフ地震対策戦略会議、土木学会安全問題研究委員会

参加無料

要申込

地域コミュニティの継続

～香川地域継続検討協議会 設立8周年記念シンポジウム～

オンラインでご参加の方

1. 下の参加申込みフォームからお名前、メールアドレス等をご登録下さい。

<https://bit.ly/2M2I5L6>



2. ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信いたします。メールが届かない場合は、再登録するか、下の問合せ先にご連絡ください。

※ ネット回線等の状況により、配信の乱れや停止が発生する場合があります。

※ フォームからのお申込みが難しい場合のみ、下の参加申込書をご利用ください。

会場でご参加の方

☆ 講師は来場しません。
オンライン配信される映像をご覧ください。

E-mailまたはFAXで
事前にお申込みいただき、

香川大学 幸町キャンパス
研究交流棟6階 第一講義室
(香川県高松市幸町1-1)

までお越しください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
下記のことにご留意ください。

- 会場に入る前に検温を実施します。37.5℃以上ある場合は入室をお断りさせていただきます。
- マスク着用、手指消毒にご協力ください。
- 会場の密集を防ぐため、先着順で定員を設定させていただきます。

※ ご来場の際は、近隣のコインパーキングか公共交通機関をご利用ください。

参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。
ご記入いただく個人情報につきましては、当機構のセミナー等に使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

参加方法

オンラインで参加する

会場で参加する

お名前

ご所属

電話番号

E-mail

申込締切

3 / 23 火

申込・問合せ先
香川大学

四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20

TEL : 087-864-2544 FAX : 087-864-2549

E-mail : kikikanri@kagawa-u.ac.jp